

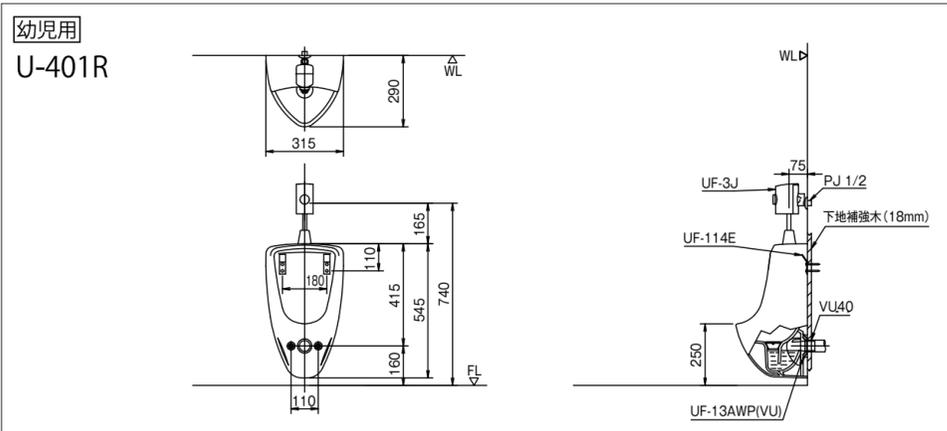
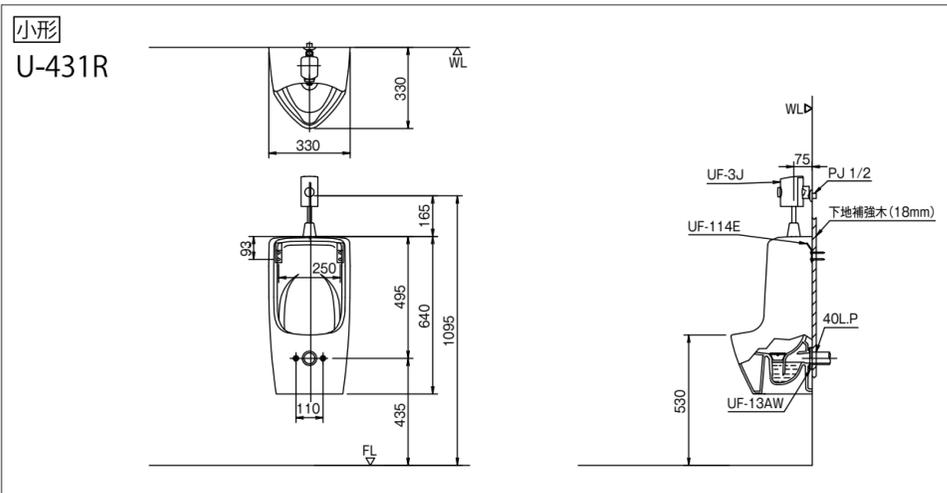
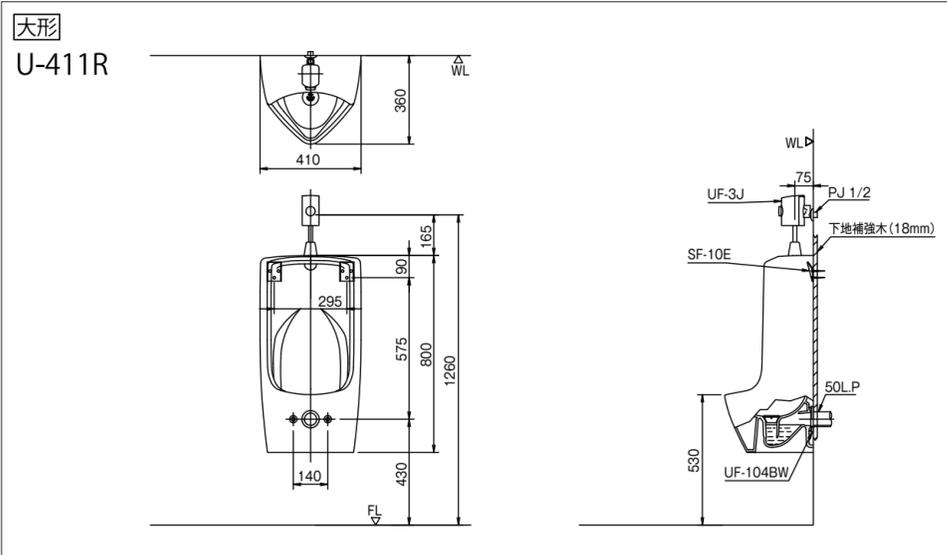
壁掛ストール小便器 大形 小形 幼児用



このQRコードは
メーカー管理用です。

商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。
なお施工完了後、この説明書をお客さまににお渡しください。

●施工完了図



●安全上のご注意

- 施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工終了後、正常に作動することを確認するとともに、お客さまに使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書はお客さままで保管頂くよう依頼してください。

用語の解説

注意... 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

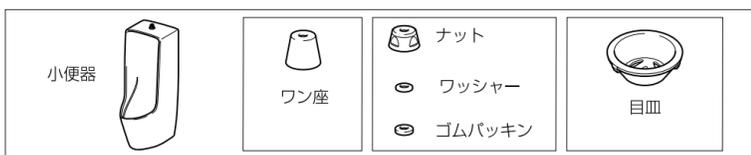
⚠ 注意

- 陶器は割れものです。
●施工前に輸送中の破損がないことを確かめてください。
●施工後に施工段階での破損がないことを確かめてください。
※破損部でケガをしたり、漏水により家財等を濡らす恐れがあります。
- 陶器に対するねじは締めすぎないようにしてください。
※陶器が割れてケガをする恐れがあります。
- 施工後に漏水検査を必ず行ってください。
※漏水により家財等を濡らす恐れがあります。

●施工前のご注意

- 最低必要水圧0.07MPa（流動時）～0.75MP（静止時）としてください。
※最低水圧を下回ると十分な流量が確保されず、鉢洗浄ができなくなる場合があります。
※最高水圧を上回ると故障の原因となります。
- 取付強度を保つため、下地18mm以上のJAS規格合板相当をご使用ください。
補強木は構造体と固定を行ってください。

●部品の確認



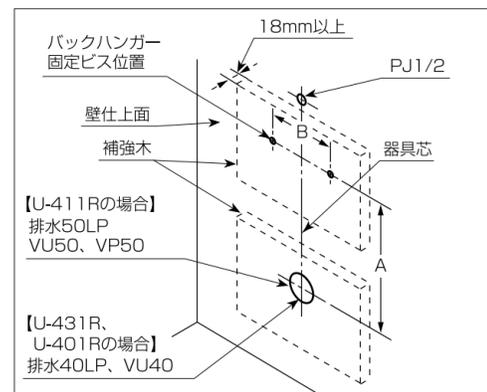
※フランジボルト用キャップH-54/色は、別売になります。

●施工方法

1 バックハンガーの位置決め

下表に従い、適合品番の位置で位置決めしてください。

	A	B
U-411R	575	295
U-431R	402	250
U-401R	305	180

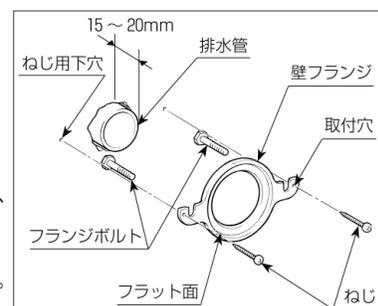


2 壁フランジ（別手配）の取付け

【金属製フランジ（鉛管用）】

鉛管	便器	排水管	壁フランジ
鉛管	U-431R	40LP	UF-13AW
	U-401R	40LP	UF-13AW
	U-411R	50LP	UF-104BW

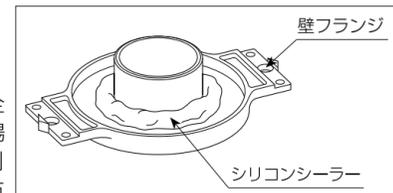
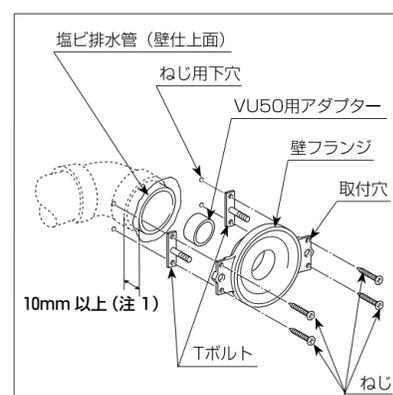
1. 排水管を仕面上 15～20mm 確保して切断します。
◆**注意点**
●壁フランジの取付けは必ず仕面上に行ってください。
2. 壁フランジを取り付けます。
◆**注意点**
●コンクリート壁の場合はAYボルト（AY-21（1P）を2本）を別途手配してください。この場合、下穴（Φ7.5、深さ40mm）をあらかじめ開けてください。
●2個の取付穴は床面と平行にしてください。
3. 排水管をフラット面に沿って亀裂、破損をさせないようにツバ広げします。
◆**注意点**
●十分ツバ広げできない場合は、シールが不完全となり漏水の恐れがあります。その場合、壁フランジと鉛管のツバ部をハンダ付けしてください。



【樹脂製フランジ（塩ビ管用）】

塩ビ	便器	排水管	壁フランジ
塩ビ	U-431R	VU40	UF-13AWP (VU)
		VP40	UF-13AWP (VP)
	U-401R	VU50	UF-13WP (VU)
		VP50	UF-13WP (VP)
	U-411R	VU50	UF-104BWP
		VP50	UF-104BWP

1. 塩ビ排水管を、壁面と同一面になるように切断します。
◆**注意点**
●（注1）のとおり、継手を壁仕上面から10mm以上ひかえるようにしてください。10mm以下になると木ねじが配管に干渉し、施工不良の可能性があります。
2. Tボルトを壁フランジ背面から通して、壁フランジを取り付けます。
※コンクリート壁の場合はAYボルト（AY-21（1P）を4本）を別途手配してください。この場合、下穴（Φ7.5、深さ40mm）をあらかじめ開けてください。
※4個の取付穴は床面と平行にしてください。
3. 壁フランジを塩ビ排水管に仮挿入して、ガタの有無を確認してください。
※VU管の場合、あらかじめ塩ビ用接着剤で壁フランジにVU50用アダプターをはめ込んでください。
4. 壁フランジの左右にTボルトをはめ込みます。
ガタがある場合はフランジ根元にΦ10mm程度の太さで全周にシリコンシーラーを塗布してください。ガタがない場合は壁フランジ、および塩ビ排水管の両方に塩ビ用接着剤を塗布してください。シリコンシーラーまたは接着剤塗布後、壁フランジを塩ビ排水管にしっかり押し込みます。
※シールおよび接着が不十分ですと、漏水、臭気発生の原因となります。
5. 木ねじで壁フランジを壁に固定します。
◆**注意点**
●壁フランジは壁面に木ねじまたはAYボルトで確実に固定してください。
※固定が不完全な場合、十分なシール性が確保できず、漏水する恐れがあります。



商品・施工方法についてのお問い合わせは、お客さま相談センターまで **ナビダイヤル TEL 0570-017-173**

受付時間 平日 9:00～18:00 土日・祝日 9:00～17:00（ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く）

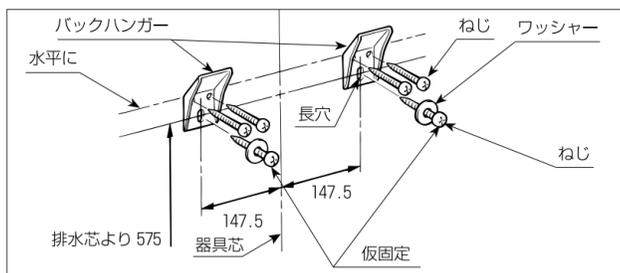
3 バックハンガー（別売品）の仮固定および固定

1、排水芯より緒の斧所定の高さを中心に、左右に振り分けたバックハンガー長穴の中心を合わせて固定ねじで仮固定します。

- ◆**注意点**
- 仮固定したねじ以外は、取付けないでください。

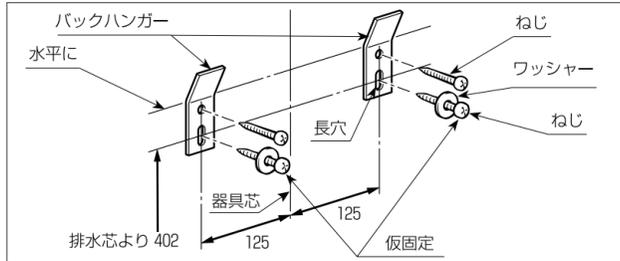
【U-411Rの場合】

排水芯より575mmの高さで、器具芯から左右に147.5mmの位置



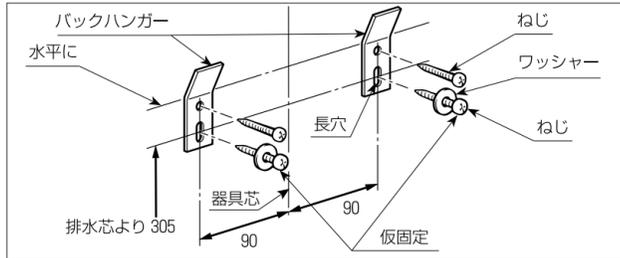
【U-431Rの場合】

排水芯より402mmの高さで、器具芯から左右に125mmの位置



【U-401Rの場合】

排水芯より305mmの高さで、器具芯から左右に90mmの位置



- ◆**注意点**
- 2個のバックハンガーが水平になるようにしてください。
- コンクリート壁の場合、下記 AY ボルトを別途手配してください。この場合、下穴（φ 10.5、深さ 70mm）を開けてください。

【U-411Rの場合】

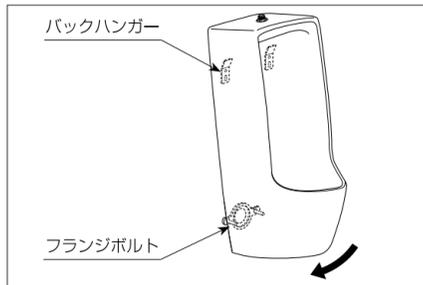
AY ボルト (AY-34 (1P) : 6本)

【U-431R、U-401Rの場合】

AY ボルト (AY-34 (1P) : 4本)

2、小便器をバックハンガーに掛け、フランジボルトが小便器のボルト穴に入ることを確認し、外します。

- ◆**注意点**
- ボルト穴にフランジボルトが入らなかったり、小便器が水平でない場合は、長穴を利用してバックハンガーを上下にスライドさせ調整してください。



3、バックハンガーを固定します。

【U-411Rの場合】

2個のバックハンガーを各々3本のねじで固定します。

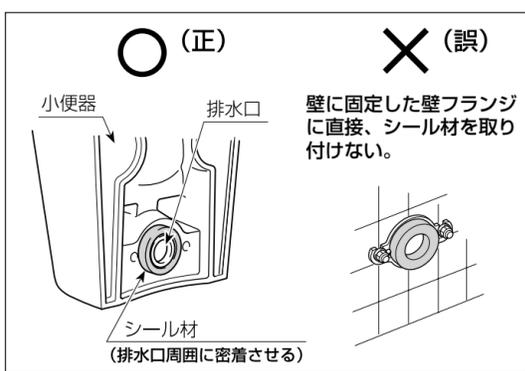
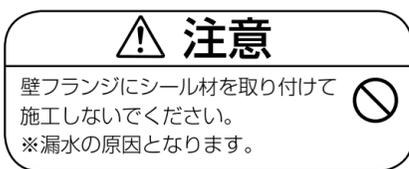
【U-431R、U-401Rの場合】

2個のバックハンガーを各々2本のねじで固定します。

4 シール材の取付けおよび小便器の固定

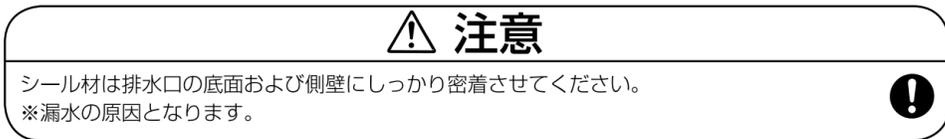
1、小便器の排水口にシール材を取り付け、小便器をバックハンガーに掛けます。

- ◆**注意点**
- 排水口周囲の汚れ、湿気を十分に取除いてください。

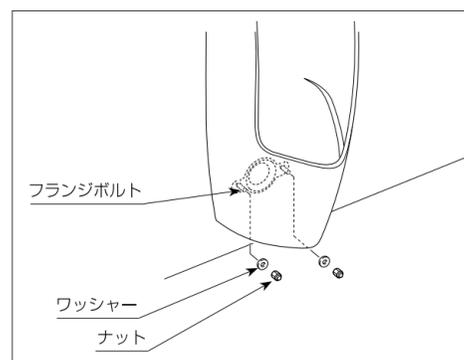


2、フランジボルトにワッシャー、ナットを締めて小便器下部を固定します。

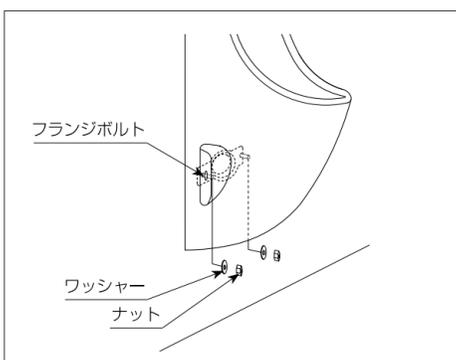
- ◆**注意点**
- ナットは、左右交互に均等の強さで締め付けてください。
- 強く締めすぎると小便器が割れる恐れがあります。



【U-411R、U-431Rの場合】



【U-401Rの場合】

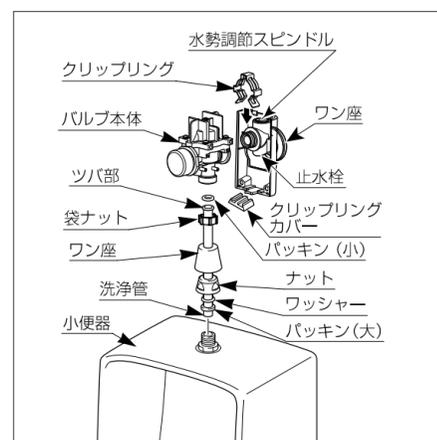


5 給水金具の取付け

【フラッシュバルブの場合】

給水金具に同梱されている施工説明書に従って、取り付けてください。

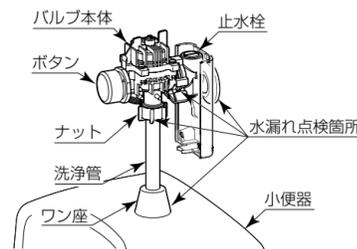
- ◆**注意点**
- 小便器に固定されているスプレッダーは外さないでください。 ※スプレッダーの位置や向きが変わり、飛沫や洗浄不良の原因になります。
- ツバ部は絶対に切断しないでください。 ※漏水の原因になります。
- 洗浄管の小便器への接続は現物合わせにて、差し込み代として 10~20mm残して切断してください。
- パッキン(小)とパッキン(大)を付け間違えないようにしてください。



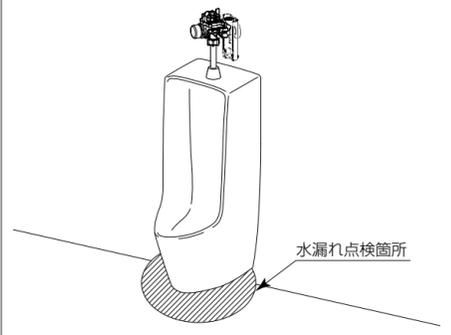
6 水漏れ点検

ボタン操作を数回行って、給水接続部やフランジ部に漏水がないことを確認します。

給水接続部の水漏れ点検箇所



フランジ部の水漏れ点検箇所

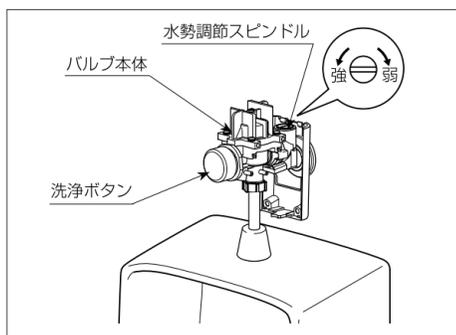


- ◆**注意点**
- フランジ部は数回繰り返して水を流さないと、確認が困難な場合があります。

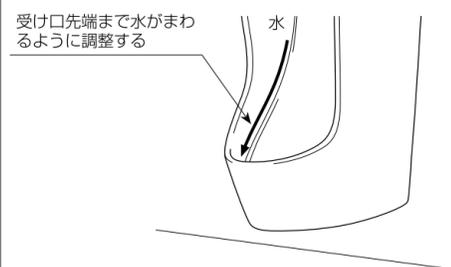
7 水勢の調整

【フラッシュバルブの場合】

- 1、フラッシュバルブの水勢調節スピンドルを全閉にします。
- 2、洗浄ボタンを押し、水を流しながら徐々に水勢調節スピンドルを開けていき、小便器の受け口先端まで水がまわるように調整します。
(左に回すと水勢は強くなり、右に回すと水勢は弱くなります。)



【U-411R、U-431Rの場合】



- ◆**注意点**
- 水勢が強すぎると、洗浄飛沫が多く発生したり、洗浄水が鉢外へ飛び出す恐れがあります。

【小便器自動洗浄システムの場合】

洗浄モードの設定

スーパー AI 節水モードに設定してください。

- ◆**注意点**
- 設定の方法は、小便器自動洗浄システムの取扱説明書に従って設定してください。

水勢の調整

センサーの緑色ランプ（流量表示ランプ）が点灯の状態に調整してください。

- ◆**注意点**
- 調整の方法は、小便器自動洗浄システムの取扱説明書に従って調整してください。
- AI節水モード、固定モードで使用される場合は「フラッシュバルブの場合」と同様の調整をおこなってください。
この時、緑色ランプ（流量表示ランプ）が点滅の状態になる事がありますが、異常ではありません。
- 水勢が強すぎると、洗浄飛沫が多く発生する場合があります。

8 フラッシュバルブカバーの取付け

給水金具に同梱されている施工説明書に従って、カバーを取り付けてください。

